

公益財団法人 日韓文化交流基金
平成 30 年度 大学生訪韓団 団員募集要項

公益財団法人日韓文化交流基金は、日本国外務省と大韓国外交部が主催する相互派遣事業の日本側事務局を担っており、この度、日本の大学生代表として韓国の歴史や社会・文化を学びながら、学校訪問やホームステイなどの交流を通じ、日本の魅力は勿論のこと、相互理解促進につながるような情報発信を積極的にしていただく団員を募集します。また、当団は韓国滞在中に開催予定の「日韓交流おまつり 2018 in Seoul」に参加し、日本を紹介するブース運営も行う予定です。

日本と韓国の未来に向けた友好・協力関係を築くことを目指す本事業に参加して下さる大学生の皆さんを広く募集いたします。たくさんのご応募をお待ちしております！

事業概要

1. 主催機関

日本国外務省，大韓国外交部

2. 実施機関

公益財団法人日韓文化交流基金，韓国国際交流財団

3. 日程

| 事前説明会 | 出国日 | 帰国日 |
|---------|---------|----------|
| 9月3日(月) | 9月4日(火) | 9月13日(木) |

<事前説明会>

内 容：趣旨説明，日程等の説明，連絡事項伝達，渡航に関する準備など

時 間：13：00～18：00（予定）

場 所：東京都内会議室（予定）

4. 実施内容

韓国滞在中の日程編成及びそれに伴う手配などは、本件の韓国側事務局である韓国国際交流財団が行います。

<日程例> ※日程は、諸事情により変更が生じる場合があります。

| | |
|----------|----------------------|
| 9月 4日(火) | 出国，オリエンテーション |
| 5日(水) | 講義，歓迎昼食会，韓国文化体験，視察など |
| 6日(木) | |

| | |
|--------|---------------------------------|
| 7日(金) | ホームステイ(1泊もしくは2泊) |
| 8日(土) | |
| 9日(日) | 日韓交流おまつり 2018 in Seoul ボランティア活動 |
| 10日(月) | 韓国の大学生との同世代交流, 韓国文化体験, 視察など |
| 11日(火) | |
| 12日(水) | |
| 13日(木) | 帰国 |

※当団は韓国滞在中に開催予定の「日韓交流おまつり 2018 in Seoul」に参加し、日本を紹介するブースを運営する予定です。詳しくはこちらをご覧ください。

<http://omatsuri.kr/?lang=jp>

5. 募集人数 28名

6. 応募資格

- (1) 日本国籍を有する方、もしくは外国籍で日本の永住権を有し、日本の短期大学、四年制大学及び六年制大学の学部在籍していること(大学院生は対象といたしません。また外国籍で永住権を有する方は、応募時の書類に永住権を証明し得る公的証明書のコピーを添付してください)。
- (2) 過去に日本政府の派遣プログラムに参加経験がないこと。

| |
|--|
| 該当プログラム例: JENESYS, カケハシ・プロジェクト, MIRAI Program, 日露青少年交流事業, Juntos!!, 青年の船, 訪中団など |
|--|
- (3) 交流に必要な英語、もしくは韓国語の語学能力を有する方。

| |
|--|
| ※ 次の資格、または同等の資格を証明できること。 英検 2 級以上, TOEIC (IP 可) 500 点以上, TOEFL iBT 32 点以上, TOEFL ITP/PBT 470 点以上, ハングル検定 3 級以上, TOPIK3 級以上 |
|--|
- (4) 韓国滞在中に予定されている「日韓交流おまつり 2018 in Seoul」の会場におけるブース運営・ボランティア活動、及び渡韓前の事前準備に積極的に取り組めること。
- (5) 帰国後に相互交流で実施される訪日団(韓国人学生)との交流会に参加できること(首都圏在住者は必須、それ以外の方も可能な限りご参加いただけたらと思います)。
 ※交流会は9月21日(金)東京都内にて実施予定(午前～夜まで)
- (6) 韓国に継続して20日以上滞在した経験がないこと。
- (7) 訪韓時に満30歳以下であること。
- (8) 出国前日の事前説明会及び訪韓日程10日間、全11日間全日程に参加できること。
- (9) 団員決定後、当基金が課す課題の提出が可能であること(事前のリサーチ、事後のレポートを予定)。
- (10) Facebook 及び LINE に登録し、当基金や団員とのやりとり(グループLINE)が可能

であること。

- (1 1) 訪韓中・帰国後を含め、当基金及び外務省が行う定期的なアンケートへの協力が可能であること。
- (1 2) 健康面を含め自己管理が可能であること。
- (1 3) 日本の大学生代表として、交流時に積極的に日本の魅力について伝えられること。
- (1 4) 今回の訪問での経験を、学校・公共の場における報告会や、ポスター・映像記録等の作成、SNS (Facebook 等) やインターネットを使った情報発信が可能であり、且つ、積極的に行う意思があること。

7. 経費負担

<実施機関負担>

- ・日韓往復航空運賃（空港諸税，燃油特別付加運賃，航空保険特別料金等を含む）
- ・韓国における滞在費（交通費，食費，宿泊費，視察に係る入場料等）
- ・「日韓交流おまつり 2018 in Seoul」への出展費用
- ・出発前日の宿泊費（東京都内又は出発空港近郊で宿泊予定）
- ・出発前日の事前説明会会場から宿舎及び、出発当日の出発空港までの貸切バス代
- ・以下の補償による海外旅行保険掛け金

| | | | |
|-----------|----------|--------|----------|
| 傷害死亡・後遺障害 | 3,000 万円 | 傷害治療費用 | 1,000 万円 |
| 疾病治療費用 | 1,000 万円 | 救援者費用 | 300 万円 |
| 賠償責任 | 5,000 万円 | | |

<参加者負担>

- ・自宅から事前説明会会場（東京）、帰着空港から自宅までの交通費
- ・公式訪問先に贈る記念品代（3,000 円程度）
- ・滞在中、個人的な事情により帰国便を変更する場合の変更手数料や新たに購入する場合の航空券代，韓国国内の帰国空港までの交通費，延泊宿泊代等。

8. 個人情報の扱いに関して

- (1) この事業実施に必要な個人情報については、公益財団法人日韓文化交流基金の「個人情報の保護に関する方針（プライベート・ポリシー）」に則り管理します。
- (2) 次の目的にて、入手する情報を利用し、関係先と共有することがあります。
 - ①旅行手配に必要な範囲で、旅行代理店及び韓国側機関と情報を共有する（健康管理上、必要な情報もこれに含まれます）。
 - ②大学訪問準備のため、韓国側機関及び訪問校と共有する。
 - ③アンケートの集計結果を外務省と共有する。
- (3) 当基金は訪韓中に、事業の記録や広報のため、活動の様子を写真撮影し、次の範囲で

用いる予定です。

- ①当基金のウェブサイトや広報物（印刷媒体）で、「本プログラム」について広報する。
- ②外務省が「本プログラム」について広報する。

9. 応募書類

以下の書類を本要綱の最後に記載した送付先にご郵送ください。

(1) 応募自由記述文（エッセイ）

- ①当基金ホームページにある応募フォームより必要事項を入力し、整理番号を取得。
- ②同ホームページから応募自由記述文フォームをダウンロードし、以下の2つのテーマについてエッセイを作成。

テーマⅠ

今年は1998年に小渕恵三首相と金大中大統領が未来志向の日韓関係をうたった「日韓共同宣言-21世紀に向けた新たな日韓パートナーシップ-」から20周年を迎える年になりますが、この日韓共同宣言に関するあなたなりの考えと評価、及び、若い世代の日韓パートナーシップのために、あなたができることを具体的に書いてください。（1,200字以内）

※日韓共同宣言：https://www.mofa.go.jp/mofaj/kaidan/yojin/arc_98/k_sengen.html

テーマⅡ

「日韓交流おまつり2018 in Seoul」において次の条件でブースを運営する際、日本をどのように紹介したいですか。出展テーマと理由、出展内容を簡潔に書いてください（300字以内）。

◆ブース運営条件

人数編成：14名（前半7名，後半7名），予算：2万円

ブース運営時間：10時～18時，

| 使用可能な備品 | サイズ (cm) | 個数 | 備考 |
|------------------------|-----------|----|---|
| 1. メインテーブル | 100×50×75 | 2 | |
| 2. 円形テーブル | 70×75 | 1 | |
| 3. パイプ椅子 | - | 12 | |
| 4. テレビ (HDMI ケーブル付) | 42 インチ | 1 | パソコンと連結して使用する 場合、パソコンは各自でご準備 いただくことになります。 |

- (2) 在学証明書（原本）
- (3) 語学能力を証明するもの（コピー）
- (4) 永住権を証明し得る公的証明書（コピー）※外国籍で永住権を有する方のみ

※団員発表は整理番号にて行いますので、必ずお手元にお控えください。

※応募自由記述文フォームの右上「整理番号記入欄」に、整理番号をご記入ください。

記入のない場合は不受理となりますのでご注意ください。

<応募締切日時>

(1) 応募フォーム：平成30年6月29日（金）午後5時

(2) 必要書類郵送：平成30年6月29日（金）当日消印有効

電子メールでの応募や、応募締切日時までに全ての提出物が揃わない場合は不受理となりますのでご注意ください。また、郵送書類受理の連絡については、当方からは一切いたしませんので、ご自身で確認できる方法（特定記録郵便、書留、宅配便など）にてご送付いただきますようお願いいたします。

10. 選考・決定

選考の結果は、7月13(金)までに当基金ホームページにて発表します。選考過程及び選考結果の合否や理由等に対するお問い合わせには、一切お答えできませんので、予めご了承ください。（団員発表は整理番号にて行いますので、必ずお手元にお控えください）。

<お問い合わせ先・応募書類送付先>

公益財団法人日韓文化交流基金 大学生訪韓団 担当

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-21-2 ユニゾ水道橋ビル 5階

TEL：03-6261-6790, FAX：03-6261-6780, e-mail: haken@jkcf.or.jp

お問い合せ時間：9:30～12:30, 13:30～17:30（土日祝日を除く）

こちらからも
応募できます

